



誰もが安心していられる

居心地のよい場所を



来年の介護保険改定に向けて 安心して生活できる制度に

介護保険制度が2000年（平成12年）にスタートして、10年目を迎える来年制度の改定が予定されています。これまでも数回の改定があり、事業者には介護報酬の引き下げ、利用者には同居家族の場合の訪問介護の制限や通院・外出支援の制限など「制度の使いづらさ」が、続いている。

他方、年金は実質減る一方、75歳以上を対象にした後期高齢者医療制度など、「生き辛さ」に一層拍車をかける最近の世情です。

社団法人 認知症の人と家族の会が、「提言」を発表し、厚生労働省など多方面に広く訴えています。

その趣旨は、私たち介護事業に携わるものはもちろん、多くの市民の皆様の賛同を受けられるものと思います。

提言・私達が期待する介護保険へ認知症があっても安心して暮らせる社会に向
けて～

社団法人 認知症の人と家族の会

はじめに

認知症の人と家族の会は、1980年の結成以来、認知症の人と家族が安心して 晩らせる社
会の

実現を願って活動してきました。人としての尊厳が守られ、基本的人権が保障された生活
を送る

事は、乳幼児から高齢者まで、介護を要する人もそうでない人も、国民が共通に願うこと
です。

その願いを実現するために、2009年の介護保険制度改定をひかえ、次のように提言しま
す。

基本的な考え方 1. 認知症があっても一人暮らしでも希望する自宅で、また施設でも安心
して暮らせる制度へ

2. 早期から終末期まで、切れ目ない支援体制を整備すること

3. 認知症があっても“笑顔”で生きられる支援体制を整備すること

4. 介護に従事する人材の育成と確保のために待遇改善を図ること

5. 晩らしを支え、生活を保障する社会保障制度へ

(有) ナイスケアサポート奈良市富雄北二丁目8-15

電話：0742-47-6309 フax: 0742-47-6349

通所介護 デイサービス「桜」

奈良市鳥見町二丁目22-3

電話：0742-52-6399 フax: 0742-52-6397

地域密着通所介護 デイホーム「桜」

居宅介護支援 ナイスケア「桜」

